

晃陽中学校の活動

発行: 宇都宮市環境政策課
TEL 632-2404

発行月: 平成27年4月
中学生用

晃陽中学校では地域協議会「晃陽中サポート会」の発足に伴い、その協力を得て緑化活動を推進しています。校地内に花壇を新設し、スイセンやクロッカスを植えていただいたり、美化緑化委員会の生徒と共同でゴーヤやキュウリを植えてグリーンカーテンを設置したりしています。食農体験事業では、畑の土作りや畝おこしの作業を晃陽中サポート会に依頼し、その後の生徒の栽培活動が円滑に行えるようにしています。

このように、地域の協力を得ながら校内緑化活動の活性化を目指しています。

また、美化緑化委員会生徒が行った落ち葉掃きにおいては、腐葉土の材料として近隣住民に集めた落ち葉を寄贈し感謝されています。



学校農園



晃陽中サポート会による土作り



ジャガイモの収穫

校内の緑化活動



ゴーヤ

ゴーヤの苗植え



グリーンカーテン



芝桜の水やり



花壇の整備



キュウリ



「もったいない」のススメ 宇都宮市のもったいない運動 「もったいない」のメリット

「もったいない」とは、「そのものの価値が活かされず、惜しいさま」を表す言葉です。「ものの本来の価値が十分にいかされていない」場合などに使用される日本特有の言葉で、ひとやものを大切にすることを意味し、ありがたい気持ちを表現することもあります。

宇都宮市では、行政と市民会議が一体となって、各種事業を通して、ひと・もの・まちを大切に「もったいない運動」に取り組んでいます。「もったいない運動」に取り組む市民や事業者が増えれば、ひとへの優しさがあふれ、豊かな自然の恵みに囲まれた宇都宮のまちを未来につなげていくことができます。…「もったいない」のこころあふれる宇都宮のまちを想像してみてください。…素敵じゃないですか。

宇都宮市の「もったいない運動」ってなに？

◇私たちは、多くのひととのつながりの中で、互いに支え合い助け合いながら生活しています。様々な場面で「ひとへの思いやり」を大切にして行動します！



1ひと

◇地球上にすべてのものは、自然の恵みや人々のこれまでの努力があって存在しています。つい忘れてしまいがちなこれらことに感謝の気持ちをもち、すべてのものを大切にします。

◇私たちが住んでいる、宇都宮の豊かな自然や歴史・伝統・文化を次世代に継承しないのは、もったいないことです。宇都宮の素晴らしさを知り、みがき、未来につないでいきます。



3まち

地域の大人と子どもでグリーンカーテンづくり



生徒達の呼びかけで集められたエコキャップで作成した展示物



クローバーの部分でエコキャップ800個！

お買い物は「マイバッグ」で



「もったいない」の取組紹介

みんなで運動「もったいない体操」



マータイ博士との植樹

みなさん「もったいない」のこころで生活しましょう！